



# めざせ！！南十字星

★夢と勇気と元気をもって★ 2021・12・12

学校だより

## 12月号

ヨハネスブルグ日本人学校

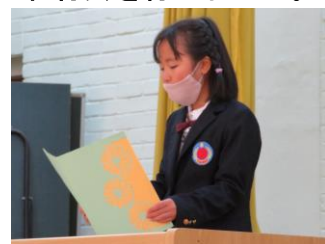
## 対面授業の継続で大きく成長した2学期、無事終了！！

南アにおいてオミクロンという新たに変異したコロナウイルスが発見され、感染拡大も見られたことで、世界中から注目を浴びる2学期の最後でしたが、無事、対面授業で終了することが出来ました。

この2学期は、昨年のオンライン授業下では実施することが出来なかった運動会や学習発表会を体験する事ができました。この二つの行事を通して、みんなでやり遂げる達成感や繰り返し繰り返し練習することによって出来なかった事ができるようになるという達成感も味わうことが出来たのではないかと考えております。そんな充実した2学期も12月10日（金）をもって終了しました。

終業式では、G1の松澤一樹さんとG5の岡本新菜さんが成長できたこと、頑張ったことを2学期の思い出として日本語と英語で立派にスピーチしました。終了後は、12月にJSJを去るG1の花浦小玖来さんとG9の太田美和子さんのお別れ会、そして受験で一時帰国するG9の皆さんの壮行会を行いました。

1月から新たな学校で色々なことに挑戦する二人には、JSJでの学びをもって活躍してほしいと願うところです。また、受験生については、先生方と繰り返し繰り返し行った面接練習をもとに自らの力で夢を叶えてほしいと思います。がんばれ受験生。



## 明るい元気な声が響き渡るJSJ、レベルアップ！！

2学期当初から始めた「校舎へのあいさつ」がさらにレベルアップしてきた2学期終盤、多くの児童生徒が朝登校したら、校舎に向かい「今日一日よろしくお願ひします。おはようございます」、下校時は、感謝の気持ちを込めて「今日一日ありがとうございました。さようなら」を大きな声で自然に言えるようになり、大変嬉しく思います。3学期も元気な挨拶をもとに活力ある学校生活ができるよう願うばかりです。



### < 校長室からひとりごと > ～子どもの成長の後ろに教師の姿～

いつの間にかジャカランダの季節が去り、早12月です。そして、まもなく真夏のクリスマスを迎えます。JSJもおかげさまで、コロナ禍にありながら対面授業で無事2学期を終了することが出来ました。また、上欄でも述べましたが、今年度は最大の文化的行事である学習発表会を2年ぶりに実施する事ができました。この行事を実施するに当たり、我々教員は、この行事を終えたときに子ども達がどのような力を付けているか、指導していく過程でどのような力を引き出せるかなど、それぞれの思いをもって指導していきます。練習の過程では子ども達が悩んだりつまづいたりすることもよくあります。そのたびに子ども達に寄り添い励まし助言する教師の姿があります。そして本番、子ども達は小さな胸をドキドキさせながらも自分の晴れ姿を保護者に見せたいとの強い思いで舞台に立ちます。そして、その後ろに今までの指導を思い出しながら、温かく見つめる教師がいます。このような過程を繰り返すことにより、子ども達は大きく成長していきます。また教師も「子どもを育てる」というキャリアを積んでいきます。

今年もそんな子ども達や教師の姿を見ることが出来た素晴らしい学習発表会でした。そして、この行事は学校の力を示すバロメーターだとも考えております。来年の学習発表会が今から楽しみです。

既に来年の構想に着手している先生もいるのではないかと終業式を終え思ったところです。

